

カメヤマ創業アシスト創業塾 第3期(セミナー)並びにフオーローア専門指導(個別相談)が終了。

去る9月19日・26日・10月3日(ともに土曜日)に渡り、亀山商工会館2階ホールにて、三重県社会保険労務士会、三重県信用保証協会、よろず支援拠点(三重県産業支援センター内)等、当ネットワーク機関他のご協力の下、創業塾・専門相談を行ったところ、20代〜60代の男女を問わず、幅広い年齢層の方々の多数の受講がありました。

今回は「イメージを具体化し、カタチにする」をテーマに、武田経営研究所の代表である武田秀一氏をメイン講師にお迎えし、第1回目では、思い描く夢の実現に向け、まずは午前の部で、オリエンテーションにて、創業マインドにリセットしたうえで、午後の部では、第1期卒業生であるデイサービスのプレミアムDayRinRinを運営する㈱リンググリーン グリニング 代表取締役 菊池 麻美 社長をはじめ、化粧品販売・エステのマイトレーヤー㈱ 代表取締役 山中弘美 オーナーら、各創業塾の卒業生による実際の創業体験談に始まり、参加者各々が思い描く新たなビジネスのシーズ(種)等、アイデア出しからスタートし、グループワークによる各人のビジネスモデルへの落とし込みを行いました。



続いて、第2回目は、午前の部で、創業後の事業継続に不可欠なマーケティング(市場開拓・メインターゲット)に對しいかにして売るか)についての実践的な手法の紹介や、事業の運営組織体として、個人と法人(会社組織とNPO法人)の違いについて、税法・会社法上のポイントを説明頂くとともに、午後の部では、三重県社会保険労務士会をはじめ、数多くの要職にある若林正清会長をお招きし、社会保険・労働法等、従業員の採用時の留意点等のご説明から、収支計画・資金計画作成の実務講義に続き、最後に参加者各位のビジネスモデルの絞り込みを行いました。



そして、第3回目では、パブリシティ等、プロモーション(広告宣伝)についての実践的な手法の紹介の後、各々策定した創業プランをプレゼンテーションして頂き、総評に続き、創業融資制度や助成金等、創業支援施策を紹介しました。

その後の反応は好評で、受講者からは「地域で創業を志す者のネットワークができ、大変良かった。」との声を多数頂いたのを受け、後日個別相談にも応じ、無事終了しました。当所では、今後とも、亀山市の企業の前向きな取り組みをご支援して参ります。

